

広報
ABU

あぶ

1

Jan. 2016

みんなのまち 今年もしっかり 守ります！

～町のヒーロー消防団が出初式 P14～

ええね！
カッパイロッ

いつも応援
ありがとう！

- 年頭のあいさつ P2・3
- 第67回成人式 P4～6
- 第4回議会定例会 P8・9
- 定住アドバイザーに委嘱状 P13

No. 535

平成28年1月20日

平成28年 年頭のあいさつ

阿武町長 中村 秀明



人口減少をくい止める 取り組みを着実に

新年おめでとうございます。
町民の皆様には、平成28年の輝かしい新春をお迎えになりましたことを心からお喜びを申し上げます。

昨年1年を振り返ってみますと、当町においては大きな災害や事故もなく、比較的平穏な年でした。また、昨年3月には、平成27年度から31年度までの町の5カ年を方向付ける「第6次阿武町総合計画」を策定する一方で、町制施行60周年の節目の年として、各種の記念行事を開催し町民の皆様と一緒に、新たなスタートを切ったところです。

こうした中、国は新たに

「まち・ひと・しごと総合戦略」を打ち出し、地方の安定した雇用や地方への新しい人の流れの創出、そして若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える社会を作るために国と地方、地方と地方が連携した新たな取り組みが求められ、地方には「地方版まち・ひと・しごと総合戦略」を策定することとされました。これを受け当町では、新たに民間のコンサルティングから専門的な立場での支援も受け、コミュニケーションという手法を取り入れながら、昨年10月末に「選ばれる町をつくる」と題した、阿武町版総合戦略を策定しました。

昨年10月に実施された国勢調査の手集計での暫定値は、総務省の外郭団体の国立社会保障・人口問題研究所の推計3333人を上回る、3470人前後という数値が出ています。このことは言い換えると、当町は最近5年間の人口

の減少率が鈍化しており、それが数値として表れたということ、これは当町が取り組んできた住宅整備事業、分譲宅地造成事業、空き家バンク事業等の各種の定住対策事業や中学生以下の医療費の無料化や保育料の軽減等の子育て支援事業、学校や公園等の各種の町の魅力づくり事業の効果が発現してきた証であると思っています。その意味で、今後は昨年3月に策定した第6次阿武町総合計画を実施計画に従って着実に進

め、平行して阿武町版総合戦略の具体的施策展開への道筋を付けることが、人口減少をくい止める最大のポイントだと思っています。こうした中、町道東方筒尾線、長浜西ヶ畑線の早期の完了、更に、町道亀山十王堂線の早期着工、また、主要地方道益田阿武線（河内・床並間）の早期完了や国道191号の防災対策を含む山陰自動車道の整備促進活動など取り組むべき喫緊の課題が山積する中で、引き続き徹底した行

阿武町教育委員会
教育長 小田 武之



喜び申し上げます。

阿武町教育委員会で、いきいきと未来に輝く人づくりを教育の基本方針に掲げ、生きる力やふるさとを愛する心を育み、子どもから高齢者まで、生涯を通じて学び続けることができることを目指しています。

子どもから高齢者まで 学び続けられる地域づくりを

明けておめでとうござい
います。

皆様方には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお

生涯学習社会をめざした、人づくり・地域づくりを推進しています。
今年は、3月末をもって福

財政改革と経費の削減を図りながら、また、皆様方のご意見等も反映しながら、夢と未来に展望のもてる新年度予算を立てたいと考えているところです。
「小さくても個性が光る自立した町づくり」を目指して、今年も各種施策を引き続き積極的に進める所存でございますので、町民の皆様のご支援ご協力を切にお願い申し上げます。
賀中学校が閉校し、4月から、新しく阿武町全域を校区とする阿武中学校としてスタートすることとなります。大きな出発となる平成28年度で、今後の生徒の成長を大きく期待しています。
学校教育では、自ら学び、考える力を育み、「確かな学力」「豊かな心」「健康な体」をもつ子どもを育成することが求められています。今年度は、昨年各学校に設置した、「コミュニケーション・スクール」の推進を図り、学校・家庭・地域社会の連携を、今まで以上に深め、地域の人材を有効に活用した地域協育ネットの

新 春

阿武町議会 議長 末 若 憲 二



「豊かで住みよい文化の町」の 創出をめざして

新年、おめでとうございます。

町民の皆様には、輝かしい新年を健やかに迎えられましたことと、心からお慶び申し上げます。

さて、昨年10月に発足した、第三次安倍改造内閣は、「一億総活躍社会の創出」をスローガンに、GDP（国内総生産）600兆円、希望出生率1.8、介護離職者ゼロの実現、を目標とする新3本の矢を発表し、「未来へ挑戦する内閣」として、経済政策を一層強化していくとしています。また、地方創生や地方活性化、女性の輝く社会づくりのための政策も、さらに加速させることになり、我々地

方に住む者にとつては、一日も早く、その効果が実感できるような、熱望するものです。

しかし、時期を同じくして交渉が妥結した、TPP協定により、今後、農林水産業にどのような影響が生じるか不透明なう

え、急激な円安による中小企業の疲弊や価格の低迷等による収入の減少、日本全国での局地的豪雨による大災害の発生など、社会不安を引き起こす要因もあり、その動向を注視しなければならないと思います。

昨年は、降雨による木与・宇田間の国道191号の通行止め規制は行われませんでした。J R宇田郷駅付近の越波により、丸一日以上国道が通行止めになるなど、一日も早い代替路線の確保が望まれ、このことから山陰自動車道の整備促進は喫緊の課題であり、議会としても執行部と共に、特に強く働きかけ、早期実現

取り組みも体制化し、学校運営や子どもたちの健全育成の取り組みも一層推進したいと考えます。

学力の向上については、各調査・検査の結果を十分に分析し、授業改善や基礎・基本の徹底、ICTなどの情報機器の効果的な活用、家庭との連携、そして、子どもたち一人ひとりの個性や能力を育てるきめ細やかな指導などを実践するとともに教師間の研修を深め、指導力・授業力が高めていきたいと考えています。

さらに、子どもたちに夢や希望を抱かせその実現に向かって力強く生きる心を育てるために、小学校の二分の一成

を図っていく所存です。そして、主要地方道益田阿武線につ

いても、いよいよ全線二車線化の目途がたつてきました。福賀中学校統合による、福賀地区からのスクールバスの安全運行確保の観点からも、更なる早期完成に向け要望活動を継続していきます。

また、町道では、地域住民の方から強いご要望をいただいていた町道東方筒尾線の危険な狭隘部分を解消するため新規路線も決定し、いよいよ

人式や中学校の立志式、トッパスリートを招いてのスポーツ教室など、スポーツや文化事業なども開催していきます。また、豊かな感性と、思いやりの心を育む心の教育の充実を図り、いじめなどへの対応、また地域に開かれた学校づくりなど、阿武町らしさをしつかり実現するため、各学校が地域の特性を生かした魅力ある教育活動に取り組みたいと考えます。

社会教育は、各公民館を拠点として積極的に活動が進められており、今後も連携を取りながら効果的な推進を図ります。また、一昨年から始めた阿武町歴史秘話発見講座

よ本格的に実施される運びとなりました。

こうした中、昨年、阿武町は町制施行60年の節目の年で、各種の記念行事が開催されました。今年は、また新たなスタートの年となります。高度経済成長期の人口減少や過疎、高齢化、平成の大合併の荒波の中、単独町政を選択した議会としてもその責任を重く受け止め、議員一人ひとりが責任を持ち、基本理念にある「町民主役のまちづく

も、多くの皆様にご参加いただいています。今年は、福賀地区に焦点を当てて開催したいと考えています。

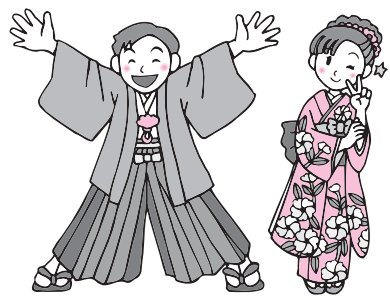
社会体育では、障害者ソフトボール交流大会や小中学生を対象にした各種スポーツ教室なども引き続き開催し、また、今後もABU3・30運動の推進を図るなど、スポーツの習慣化と健康の増進にも力を入れていきます。

本年も、ふるさと愛に根ざした阿武町らしい教育諸活動を推進していきたいと考えていますので、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

「未来にひろがる安心なまちづくり」「自立と協働のまちづくり」実現のため、夢と笑顔あふれる「豊かで住みよい文化の町」の創出をめざし、阿武町基本計画や阿武町版総合戦略に基づく事業の計画的な実施に向け、全力で取り組んでいきます。

本年も町議会に対し、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

成人式



27人が大人の仲間入り

新成人を祝い励ます第67回阿武町成人式が1月2日、町民センターで開催されました。今年、大人の仲間入りをしたのは、平成7年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた27人（男9人・女18人）で、当日の式には18人が出席しました。

平成7年といえば、阿武町民グラウンドや無角和種繁殖センターが完成。国外では、野茂英雄投手が日本人として初めてメジャーリーグ・オールスターゲームに出場、全仏オープンテニスでは伊達公子選手が日本人初のベスト4進出。国内では、阪神淡路大震災が発生したのもこの年です。

式では、中村町長の式辞、小田教育長の激励の言葉、末若町議会議長の祝辞に続き、成人者の自己紹介や記念品の贈呈などが行われ、成人者を代表して野村紗季江さん（宇田浦）が代表謝辞を述べました。また、式に続いて青春メッセージ、記念撮影などが行われ、成人者の門出を祝いました。

大人の第一歩を踏み出した新成人

敬称略・（ ）は所属自治会（町外在住者は中学校卒業時のもの）

☆青木 賢太（中村）	☆末益 菜央（野柳）	☆早川 聖華（美里）
☆赤木海香子（美里）	☆高橋 梨乃（西の二）	☆藤本 朱美（大里）
☆池永 吉広（西の二）	☆田中千佳子（宇生賀中央）	☆藤本 彩乃（宇生賀中央）
☆石田 菜歩（下郷）	☆直江 滯（宇生賀中央）	☆藤山 遥（美里）
☆小野 藍美（浜の二）	☆長岡 光洋（尾無畑）	☆増田慶太郎（下笹尾）
☆小野 大輔（下郷）	☆西村 達也（宇田中央）	☆三吉 佑奈（西の二）
☆小野美乃里（上郷）	☆野村紗季江（宇田浦）	☆矢次 祐希（土）
☆工藤 友恵（中村）	☆波田野紗恵（宇田中央）	☆柳井 正樹（宇田中央）
☆水津 貴恵（栃原）	☆花田 優樹（野柳）	☆柳井 裕太（宇田中央）

二十歳の青春メッセージ（一部抜粋要約）

自分を高め続けられる
大人めざして！

中村 工藤友恵



私は今、下関の大学で語学を学んでいます。大学に入ってから海外の友人ができ、お互いの国について話すことで視野が大きく広がったと思うことがあります。その一つが海外への留学です。

初めての留学は1年生のときに、フィリピンのセブ島に行きました。セブ島はリゾート地として有名で、海が瑠璃色できれいな島です。しかし、発展途上国で貧富の差が激しく、中流以上のお金持ちが増えていくにも関わらず、貧困層の生活は全く変わっていません。街を歩いているときにストリートチルドレンが物乞いをしていたり、お金がないためにゴミ山のすぐ横に住居を構えている人々もいました。また、現地の子どもたちは裸足で歩くことは当たり前で、中には服がなくて裸で生活している子もいました。しかし、

つまらなそうにしているのではなく、どの子もみんな生き生きとした笑顔で私に話しかけてくるのです。私自身、何気なく日本で退屈に暮らしていましたが、自分がいかに恵まれていたかを痛感しました。初めての海外で異国の文化や食事、価値観などを知ってこれまでの自分が当たり前だと思っていた常識が覆され、身の回りのモノ、友人、家族に対する想いも変わりました。

2年生のときにはオーストラリアで初めてのホームステイを経験。オーストラリアの歴史や文化、国際問題について学ぶこともできました。しかし、授業中やホームステイ先の家族と話しているときに日本のことをよく説明できなかったり、自分の意見がはっきりいえないかったりして悔しい思いをすることもありました。海外の人とコミュニケーションをとるにあたって、両国の歴史や関係を知り、互いに尊重しあいながら会話をする重要さを知りました。

もう一つ、社会勉強として視野を広げたことは、接客のアルバイトです。私は今、ふく料理屋さんで働いており、そこには県外や海外からのお客様も多く来られます。山口



成人代表の野村紗季江さん（宇田浦）



平成28年 第67回



決意も新たに成人式を迎えた、新成人のみなさん

本日は、私たちが成人としての第一歩を踏み出すにあたり、このような盛大な式典を開催していただきまして、誠にありがとうございます。また、お祝いと激励の言葉をいただきまして、町長、来賓の方々、ご出席いただいた皆様に感謝申し上げます。今日ま



**感謝の気持ちを
忘れず日々努力**
美里 赤木海香子

県の代表として、この店に来て良かったと満足してもらえるように接客業に励んでいます。県外からのお客様に山口県の良さを教えてもらうこともあり、自分が住んでいるところの良さに気付くことができるよい機会となっています。家族と一緒に18歳まで暮らした阿武町から離れるときは少し不安もありましたが、自分の知らない世界に一步踏み出すことで価値観が大きく変わりました。一人暮らしは楽しいことも多いのですが、ふ

で私たちと関わり合い、私たちを育て、励まし、ご指導いただきました家族や先生方、地域の皆様に、感謝の気持ちでいっぱいです。私たちは、「はたち」という大きな節目を迎えましたが、社会人としてまだまだ未熟です。また、社会に出て働いている人、学生として勉強中の人、まだ将来の道を迷っている人などさまざまです。現在、私は、美容室でアシスタントとして働いています。アシスタントとしての仕事は、シャンプーやカラー塗布など、主にスタイリストの補佐をしています。シャンプーやカラー塗布は、テストに合

と福賀の大好きな自然を思い出す瞬間もたびたびあり、私のやる気の源にもなっています。小さい頃は何気なく過ごした日々も、一つ一つの出来事ごとでもかけがえのないものとして心に残っています。両親、友人、先生、地域の方々に温かく支えられていたこと感謝しています。これからもチャレンジ精神を忘れず知識量を増やし、沢山の人と交流しながら自分を高め続けられる大人になりたいと思っています。

格しないと、お客様にさせてもらうことができません。なので、毎週土日や日々夜遅くまでレッスンに励んでいます。覚えることがたくさんあるので、一つ一つ確実に学んでいきます。

また、今年の春からは私は通信に通います。通信は、全日制の人が長期休みの時に通い、勉強をして、それ以外はレポートで補います。仕事と勉強の両立は、大変だと思うけれど、家族にも支えてもらっているの、自分の夢が叶うように、日々努力して頑張ります。

これまでの二十二年間は、たくさん親に迷惑をかけ、心配させていました。これから、自分の力で生きていきます。つまり、手は差しのべてください。今日、私たちがこうして集い、成人式を迎えられるのは、私たちを支えてくださった両親や家族、導いてくださった先生方、そして地域の方々、共に歩んだ仲間たちのおかげです。この感謝の気持ちを忘れず、成人としての決意を忘れず、力強く、やさしく、たくましく生きていくことを誓って新成人代表のあいさつとさせていただきます。



特長ある一人ひとりの自己PR

久々の再会にピース



懐かしい映像に笑顔

温かみのある懇親会も開催

我が子の成長した姿を見て

今年は「自撮り棒」が活躍



やります!! 二十歳の目標・抱負

阿武町赤十字奉仕団の 災害時の活動や防災活動を評価 金色有功章を受章



受章を報告する各奉仕団長と中村町長

阿武町赤十字奉仕団が災害救護・防災奉仕団として日本赤十字社金色有功章を受章され12月13日、県周南総合庁舎で行われた山口県赤十字大会で表彰が行われました。

阿武町赤十字奉仕団は平成25年7月に起こった山口県北部豪雨災害の際において、避難所での炊き出し等を実施。また、毎年行われる阿武町防災訓練に参加し、炊き出し訓練を継続して行っていることなどが評価され、このたびの受章となりました。

受章に対し各奉仕団長らは、「災害を目の当たりにして、活動や組織の必要性を再認識しました。この機会に改めて災害への危機意識を持ちながら、奉仕団として『助け合い』の精神を大切に、今後も活動を進めていきたい。また先輩の経験を引き継ぎながら、若い人材を育てていきたい」と話されました。

三好幸男さんが 共同募金運動奉仕功労で 厚生労働大臣表彰を受賞



三好幸男さん

三好幸男さん（88歳・西の二）が共同募金運動奉仕功労者として厚生労働大臣表彰を受賞され12月22日、山口県庁において伝達されました。

三好さんは昭和63年にボランティアふたば会に入会して以来、各種の奉仕活動や運動ボランティア等に積極的に取り組み、地域福祉活動を推進。平成3年から現在までの長きにわたり、赤い羽共同募金をボランティア活動として継続して行われています。

今回の受賞に対し三好さんは、「仕事を退職してふるさとに帰ってきて、長い間みなさんにお世話になっていたご恩返しをさせていただきたいと思ふたば会へ入会しました。募金もみなさんのお役に立てればとの思いで続けており、生きている限りは続けさせてもらいたい」と話されました。

平成27年度 コミュニティ助成事業

カラオケ機器セットを購入し、中央公民館・福賀公民館・宇田郷公民館に配置しました。気軽にご活用ください。

この度、阿武町老人クラブ連合会では、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業を活用し、カラオケ機器セットを宝くじの助成金で整備しました。各公民館に配置しましたので、各種イベント・コミュニティ活動に幅広くご活用ください。

●問い合わせ 総務課企画広報係 ☎2-3111



熱心な活動が認められ 新たに防災活動車を配置

このたび阿武町消防団の熱心な活動が認められ、日本消防協会から防災活動車が交付され、12月14日に奈古中央消防器庫で配置式が行われました。車輛は軽4駆車輛で、火災や災害時に本部の指揮車として出動するほか、女性消防団員の毎月の火災予防啓発活動に活用されます。





平成27年第4回議会定例会が、12月10日から17日までの会期8日間で開かれ、提出議案12件、発議1件、報告1件、全員協議会での報告1件がいずれも慎重に審議され、原案どおり可決または承認されました。

このうち、一般会計補正予算（第3回）では、国からの社会資本整備総合交付金減額に伴う、過疎対策道路事業費の減額などで7210万7000円を減額計上しています。

◆一般質問

本定例会の一般質問には、3人の方から次の5項目について質問があり、町長からそれぞれ答弁がされました。

質問者及び内容

☆西村良子議員

○阿武町の30年後をめざした人材育成と人材招致について

○阿武町の小中学校におけるいじめ対策について

○阿武町の小中学校における学力・学習状況調査結果について

☆小田高正議員

○まちづくりにも重要な組織づくりと観光戦略の年度別目標の設定について

☆白松博之議員

○福賀地区老人福祉施設の建筑设计画について

※なお詳しい内容については議会だより（10・12P）に掲載しています。

◆阿武町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例

農業委員会等に関する法律の一部改正により、農業委員の公選制度、及び議会・団体からの推薦の制度が廃止され、町長が直接任命する制度等に改正されたこと、また、担い手への農地の利用集積等の推進を図る農地利用最適化推進委員の制度が設けられ、これら委員の定数を条例で定める必要が生じたので、新たに条例を制定するもので、原案のとおり可決されました。

◆行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例

番号法の施行に伴い、町長及び教育委員会が利用する個人番号の範囲と、特定個人情報として提供できる情報内容を定める条例の新規制定で、原案のとおり可決されました。

◆阿武町介護保険条例の一部を改正する条例

番号法の関係で、介護保険料の減免や徴収猶予の申請書に個人番号を記載することにより、事由を証明する書類の添付を省略する旨の条文の一部改正で、原案のとおり可決されました。

◆阿武町税条例等の一部を改正する条例

平成27年4月1日の地方税法の一部改正に伴い、来年4月1日から施行されることとなつている換価猶予制度に係る阿武町税条例の一部改正、及び番号法の施行に伴い既に今年6月議会で議決した法人番号の取り扱いが変わることとなつたので、阿武町税条例の一部を改正する条例の一部を改正するもので、原案のとおり可決されました。

◆長期継続契約を締結することができる契約を定める条例

通常、電算機器等のリースを行う場合は5年程度の長期継続契約になり、地方自治法の規定により初年度の予算において期間や限度額等の債務負担行為の議決をすることになります。政策的なものではない電算機器類や車両のリース料等の事務的な契約については、債務負担行為の対象から除外するための条例の新規制定で、原案のとおり可決されました。

◆阿武町営住宅条例の一部を改正する条例 および

◆阿武町使用料条例の一部を改正する条例

岡田橋町営住宅の供用開始に伴い、これを町住宅条例に登載するとともに、家賃を使用料条例に定める条例の一部改正で、原案のとおり可決されました。

◆公益財団法人やまぐち農林振興公社との分収造林契約の変更に

現在、町有林の一部について、公益財団法人やまぐち農林振興公社と分収契約を結んでいるところですが、木材価

学校管理費でスクールバス購入費を594万円増額計上 過疎対策道路事業費の 道路改良工事請負費を4,540万円減額計上

補正総額は7,210万7,000円の減額 予算総額は29億741万6,000円に

格の長期低迷や人件費の高騰等により公社経営が大変厳しい状況になっており、県、関係市町が経営改善に協力するということで、現在、公社60%、町40%となっている分収率を、町の取り分を10%下げ、公社70%、町30%にするよう、契約を変更するもので、原案のとおり可決されました。

◆平成27年度阿武町一般会計補正予算(第3回)

今回の補正額は、7210万7000円の減額で、補正後の歳入歳出予算の総額は、29億741万6000円となります。

今回の補正の主なもの

総務費は、奈古駅と防長バスの回転場との間の町有地をスクールバスの待機場所や今後公共的施設の用地とするため、国道からの進入路を整備するための工事費の新規計上。一昨年7月28日の豪雨災害の際に各方面から頂いた見舞金、義援金等を活用し、災害時の避難人員及び物資の輸送等に活用するためのワゴン車及び軽トラックの購入費の新規計上。住宅取得補助金及

び未来を担う人材育成事業補助金については、平成26年度繰越のまち・ひと・しごと創生事業として実施したのでこれを減額。

民生費は、実績等に伴う返還金等の調整計上。

衛生費は、実績等に伴う萩・長門清掃工場事務委託金の増額ほか。

農林水産業費は、面積の増に伴う多面的機能支払交付金の増額、土質調査や測量範囲、更に工事内容の一部変更に伴うイラオ山山頂路網整備関係経費の増額ほか。

土木費は、事業費の確定及び業務内容の変更に伴う橋梁点検業務・橋梁長寿命化修繕計画策定業務委託料及び道路台帳修正業務委託料の減額。国からの事業枠の減に伴う町道長浜西ヶ畑線道路改良工事費と町道東方筒尾線の道路用地購入費及び建物補償費の減額ほか。

教育費は、来年4月からの福賀中学校の統合に伴うスクールバス購入関係経費の新規計上、及び松下奈緒コンサートは、平成26年度繰越のまち・ひと・しごと創生事業として実施したのでこれを減額。

災害復旧費は、本年度に発生した農地災害及び農業施設災害の復旧工事費の新規計上。

◆3つの特別会計を補正

■平成27年度阿武町国民健康保険事業(事業勘定) 特別会計補正予算(第3回)

■平成27年度阿武町国民健康保険事業(直診勘定) 特別会計補正予算(第2回)

■平成27年度阿武町介護保険事業特別会計補正予算(第3回)

いずれも原案のとおり可決されました。

◆契約の締結について

町の執行にかかる主な工事請負契約の締結について、次の件の概要が報告されました。

○町道上郷線舗装新設工事(小田産業株)・334万8000円

○阿武町農業集落排水施設(阿武地区及び木与地区脱水機)修繕工事(イー・メンテ株)・464万4000円

○阿武町ふれあいセンター太陽光発電設備工事(日進電気工事株)・2732万4000円



岡田橋一般住宅(単身者用)



太陽光発電設備を設置する
ふれあいセンター

○阿武町上下水道情報管理システム構築業務(フジ地中情報株)・734万4000円
○阿武町一般住宅(岡田橋団地単身者用)新築工事(小田建設株)・4420万4400円

一般質問 第4回定例会 12月10日

Q これからの人材育成と
人材招致について

A 阿武町版総合戦略の中で
推進したい



西村良子 議員

問 国の地方創生に向けた自治体による総合戦略と人口ビジョン作りが、阿武町においても10月末に作成され、既にその取り組みが始まっていると聞いている。しかし、総合戦略の具体的な内容や動きがわからない。そこで、阿武町が自立の道を指すために、10年もしくは30年の長期の視点で人材育成と不足している人材招致の対策について問う。



空き家の魅力を探る空き家ツアーも

プロジェクト」である。1/4 worksプロジェクトは、町内の様々な生産活動や生活の中で出てくる期間限定的な働く場と働く希望者をマッチングすることで、周年的な雇用の場を生み出すことを目指している。また、TuQuRoプロジェクトは、空き家を活用し町内外から募集した人が自分たちで改修等し、活動や交流拠点として、1/4 worksの受け入れ窓口や1/4 worksプロジェクトの

事務的機能を果たすことを目的とする。既に、地域おこしで有名な島根県の海士町や邑南町にその事例があり、この活動拠点を地域の若者や1/4 works等の若者が集う人的交

流による人と産業を呼び込む構図である。この取り組みをステップを追って着実に進めていけば、近い将来において大きな成果を生むものと期待している。

Q 小中学校におけるいじめの
現状と対策は

A いじめのない豊かな心を
育む指導に力をおく

問 今年7月、文部科学省によるいじめ再調査が実施された。その結果について、当町の小中学校におけるいじめの件数とその状況及び対策について問う。

教育長 いじめ件数は、本町では中学校で2件、小学校では0件となっている。いじめの形態は、2件とも暴力などを伴う嫌がらせ行為であった。学校と教育委員会では、このことを重く受け止め、加害生徒と被害生徒の保護者も含め、学校での指導内容等について随時細かく伝え、理解を得ている。特に被害生徒への心のケアに力を入れて



スクールバス

今後は、いじめ再発防止のため、校内のいじめ対策委員会において毎回検討する。また、課外活動やスクールバスなどにもきめ細やかな配慮も行う。

Q 小中学校の学力・学習状況
調査結果について

A 全国及び県平均を上回って
いるが、課題も残る

問 小中学校の学力等の調査結果について問う。
教育長 調査教科については小中ともに、全国・県平均を上回っており、学力は身についている。しかし、規則正しい生活

習慣や規範意識・自尊感情を高める点に課題がある。コミュニケーション・スキルを導入し、学校・保護者・地域が一体となった教育に取り組みたい。

Q まちづくりに最も重要な
組織づくりと観光戦略の
年度別策定について

A 分野を超え、様々な意見が
出るように町として
構築することが重要



小田高正 議員

①役場職員の組織づくりについて
問 地方創生という自治体間の競争が始まっており、その主人公は仕組み

をつくる職員でもある。まちの羅針盤を策定するにあたり、役場庁内は開かれた風土でなければならぬ。また、まちづくりに関する立場は関係なく発言の場を設定し、若い職員や若い住民の皆様が建設的に意見を出し、町政に反映できるようにしていきたい。その意義、魅力はない。そ

のためには町長は自ら、どのような取り組みをされ職員が頑張れる組織改革をされているか。

町長 町民が分野を超え、自由で闊達な意見を出し合い、提案し議論出来るような町の雰囲気や仕組みを町として構築することは、大変重要である。

阿武町においては、若い職員が自分の意見、施策等のアイデア、思いをある程度言える雰囲気はできていると思う。私も特に若い職員の意見は真摯に耳を傾け出来るだけ取り上げてきており、今後このスタンスはずっと続けていきたいと考えている。

②年度別観光戦略について

問 まちづくりの観光戦略について、どのような展開を年度別に実行されるのか。

町長 観光戦略の展開については、各施策がどのように地域振興に繋がるか、また、繋がっていくかという発想が重要であると考えており、当面、重要なことは、阿武町全体の地域振興、観光拠点となる道の駅の魅力づく

りであると思っている。

本年度は、道の駅の来訪者に町を紹介し、ここから町内の各施設に訪れていただけるよう道の駅に総合観光案内板を設置した。そして、次に重要なことは、素晴らしい自然や新鮮な農林水産物等、この地域が持っている特性の積極的活用である。

どのような施策を展開するにしても基本は民間活力であり、町はそれをバックアップするというスタンスで考えている。

③若者女性協議会の設立について

問 前回、前向きな回答を示された若者や女性を中心とした協議会はいつ頃、開催されるのか問う。

福賀地区老人福祉施設の建設計画について

中長期的な視点に立って、建設場所や規模を検討し施設整備を進める



白松博之 議員



若者ワークショップ

町長 若者や女性を中心とした協議会については、今回、コミュニティデザインという手法で、子育て世代の夫婦へ町に對する要望や、ピクニック式のワークシヨップにおいて若者世代の熱い思いを共有した。提案の案件については、候補者の芽出しもある程度できたと思っており、前向きに進めていきたい。

者が多い施設については、522床に対し231床と、半分以上の規模が示されている。

この削減案が実施されるとなると、これまで以上に、住民にとっては在宅介護の負担が、増々大きくなるのではないかと。

福賀地区には現在「小地域サービスマン」があるが、施設も手狭で、その機能を十分果たしていない。

確かに中学校周辺の土石流警戒区域（イエローゾーン）の指定は予期せぬことで、断念せざるを得ないが、福賀地区の住民にとっては、地域の実情にあった老人福祉施設の建設は、悲願でもある。

阿武町が先に示された長期ビジョン、第6次阿武町総合計画・実施計画の中にも、福賀地区福祉の拠点づくり事業が明記されている。医療費を削減する面からも、運動機能やリハビリに重点を置いた施設が求められているのではないかと。

問 県より萩圏域の10年後の病床数について示されたようだが、現在の900床に対し、614床、特に高齢者の入院患者が増えるのか。

町長 福賀地区において

は、中学校跡地を、今後どのように活用していくかという課題の中で、福賀地区の地域交流・高齢者福祉複合施設の建設について、検討をしたところであるが、土石流警戒区域の中に、新たな福祉施設を建設する場合、補助金は認められないという観点から、新たな建設場所の選定をする必要に迫られている。

この建設場所の選定にあたっては、将来的な地域の人口動態や地域特性を考慮して、どのような内容の施設が、どれくらいの規模で必要なのか、慎重に計画を練り直す必要がある。



閉校する福賀中学校

現在、福祉施設の建設については、民生課を中心に、社会福祉協議会と阿武福祉会が一緒になって、近隣の老人福祉施設の視察などを行いながら、施設の規模や、それに見合った場所の検討などを行っているところである。

今回、地方版総合戦略を策定したところであるが、各地方公共団体の人口動態、将来人口推計の分析や中長期の将来展望を求められており、阿武町の25年先となると、1834人にまで減少、また、福賀地区の高齢者人口も341人から160人程度に減少する予測となっている。

一方国は、医療費抑制が課題となっており、このような状況の中で、これからの地域福祉のあり方について、総合的、包括的に検討しながら進めて行く必要がある。

今後計画の中身が決まってくれば、関係者にもご意見等を伺う機会もあると思う。

行財政改革等特別委員会報告

12月10日開催



中野祥太郎 委員長

阿武町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例

問 農業委員の選出について、推薦、公募による選出方法では、奈古、宇田郷、福賀地区別の委員のバランスが保てなくなり、女性や青年の委員を積極的に登用するのが難しいのではないかと。

答 法的には行政が指示等できないので、役場としては、推薦・公募の情報を整理、公表し、町議会の同意を得て、町長が任命することになる。また、農地利用最適化推進委員の選出については、農業委員に新制度をよく理解していただき、農業委員会が推薦・公募の情報を整理、公表し、農業委員会が委嘱することになる。

林振興公社との分収造林契約の変更について
問 契約を変更すると阿武町の伐採収入が40%から30%に減額されるが、分収造林契約の伐採収入はどのくらいあり、どのような種類が植林されているのか。
答 現在まで、伐採期が到来していないため収入は発生していない。これから10年以内に、樹齢50年、65年、75年を中心にして伐採する計画となっている。植林の種類は、スギが約12ha、ヒノキが94ha、マツが5ha植林されている。

平成27年度一般会計補正予算関係

問 中学校統合のためのスクールバス購入費について、何人乗りで、購入費594万円に対して、補助金が70万円であるが検討がなされたのか、またバスは4WD車か。
答 バスは25人乗りである。当初は3人の生徒で、今後最大で9人であり、12人乗りのワゴン車を検討したが、汎用性・校外活動等を考慮してマイクロバスにした。4WDについては各メーカーとも、現在は製造が中止されている。除雪された道を走ることを前提に、重量のあるバスに4WDは必要ないとのこと。町としても除雪を基本として、安全に運行したい。また、当初の補助率が50%であったのが減額された。ただし、過疎債が利用できる事になった。

萩地区防犯対策協議会が印刷代を負担し、阿武町、萩市内の企業が協賛ではがき代を負担している。

問 イラオ山頂路路網整備工事について、工事の完成時期はいつか。
答 3年先の完成を計画している。

現地踏査

現地踏査は、12月17日に単県農山漁村整備事業間伐材魚礁作製業務の状況を踏査しました。



間伐材魚礁作製状況（奈古漁港）

表彰席（敬称略）

- 第1回 長嶺翁記念柔道大会**
- 12月23日 萩ウェルネスパーク
- ★優勝 宮崎 成仁（水ヶ迫）
 - ★優 勝 末益 鼓一（水ヶ迫）
 - ★準優勝 上田 怜央（水ヶ迫）
 - ★【小学3年生男子の部】
 - ★3位 上田 陽葵（水ヶ迫）

ふるさと納税（寄附金）ありがとうございます

〈12月の寄附者〉

- 【5万円】 小田 直哉 様（福岡県）
- 【3万円】 田中 博幸 様（大阪府）
- 【2万円】 原田 盟久 様（埼玉県）

阿武町人権を考える集い 学習講座のお知らせ

「町民一人ひとりの人権が尊重された心豊かな地域社会」の実現のために町内各地区で人権学習講座を開催します。

学習講座第三弾 奈古地区

- ◆時 期 平成28年1月29日（金） 13:30～15:00
- ◆場 所 阿武町町民センター多目的ホール
- ◆演 題 自分らしく あなたらしく ～共に生きる～
- ◆講 師 山口県赤十字病院がん看護専門看護師 金子 美幸さん

◆問い合わせ 教育委員会 ☎2-0501

U・J・ターンを
サポートします

阿武町定住アドバイザーに 4人を追加委嘱 10人体制に

①氏名 ②行政区 ③担当地区 ④経歴等 ⑤抱負

①水津克紀(66歳)

②浜の二

③奈古

④漁師

⑤アドバイザーを引き受け3期活動しました。最初は手さぐり状態で一生懸命頑張りました。やっているうちに定住された方々という阿武町の良いところ、どういうところが魅力かとか、阿武町に来て良かった一生住みたいと嬉しい言葉をいただきました。定住された子どもさんが大きくなっているのを見てびっくりしております。しかし浦八町内で子どもさんを見ることができません。早く子どもさんが浦地区に定住されるようがんばります。



新たな委員は、奈古地区Ⅱ小田利春さん(東方)・高井寧子さん(西の一)、福賀地区Ⅱ吉岡享子さん(下東郷)、宇田郷地区Ⅱ野間口直行さん(宇田中央)の4人。町では平成18年度から空き家バンク制度を開始し、現在までに74世帯が阿武町に定住しています。昨年の10月に策定した阿武版総合戦略でも人口減少を食い止め、町の活力増進のためには、U・J・ターンの推進、特に若い世代の受け入れが重要となるため、アドバイザーを増員し、定住希望者に対してきめ細かく積極的に対応することになっています。

定住者の生活相談、地域との仲立ちを支援町の地域活性化を図るため、U・J・ターンの定住希望者を積極的に受け入れ、町での新生活に関する情報の提供や相談、地域の紹介や仲立ちなどの支援を行うことを目的とした、阿武町定住アドバイザーの追加に伴う委嘱状交付式と連絡会議が12月22日に役場小会議室で開催され、10月に委嘱された6人に加えて次の4人に委嘱状が交付されました。

①茂刈達美(66歳)

②尾無畑

③宇田郷

④漁師

⑤移住の目的にはいろいろあるが、大切なことは「何がしたいか」である。阿武町には雇用は少なくても仕事はある。田舎ぐらしはのんびりしているようで厳しいもの。阿武町の良さも悪さも話します。



①原 勝志(57歳)

②宇生賀中央

③福賀

④農家

⑤引き続き定住アドバイザーの委嘱を受けたところですが、これまで、実のある活動が少なく反省するばかりです。新規就農等、農業に関する相談事には色々とおアドバイスできるとおもいますので、ご遠慮無くお声がけください。



①田中敏雄(65歳)

②宇生賀中央

③福賀 ④うもれ木の郷事務局長

⑤当町の人口減少社会に危機感を持つ今日、再度定住アドバイザーの委嘱を受けてその責任の重さを痛感しております。そのためにも、まず居住される隣近所、自治会の中に定住された方が、居場所があるような環境ができるように活動していきたいと思



①小田利春(64歳) **新**

②東方

③奈古

④建築業

⑤このたび定住アドバイザーの役目をお受けすることになりまして、地域と私の思いをしっかりと伝えて定住される方との交流を深め、少しでもお手伝いができれば良いかと思っています。



①伊藤敬久(69歳)

②宇田中央

③宇田郷

④農家

⑤定住者の阿武町を選択した理由、生活設計を十分聞き、また、定住する地区には、慣習、取り決めがあるので両者が話し合い理解しあえる場所を設け、トラブルが起きないように取り組みたいです。



①蔡 光明(65歳)

②上東郷 ③福賀

④Iターン者

⑤人生で移住するという事は夢と勇気、気力も努力もいる事です。こんなはずではなかった、色々な事に馴染めないとか夢と現実が少し違うかもしれない。でもそれ以上に町の暮らしにはない素晴らしい自然と人情があります。是非阿武町へ来て飛び込んで、楽しく暮らしましょう。



①吉岡享子(59歳) **新**

②下東郷

③福賀

④農業

⑤定住アドバイザーをお受けしたものの阿武町にとって移住・定住は大切な要素の一つだと思い、改めて責務の重大さを感じています。



阿武町で生まれ・育ち・暮らす一人の人として良いところばかりでなく、私の思う阿武町を伝えていけたら良いなと思います。

①野間口直行(65歳) **新**

②宇田中央

③宇田郷

④Iターン者

⑤広島より転入してきて3年になります。私の場合は比較的楽に集落の一員として迎えていただいたと思います。この経験を活かし、転入される方の希望を聞きながら早く集落になじみ、また、戦力となっていきたいようにアドバイスしていきたいと思っています。



①高井寧子(56歳) **新**

②西の一

③奈古

④シーカヤック講師

⑤横浜から荻川上を経てここ阿武町での暮らしは6年になります。田舎暮らしには物質的な事とは違った豊かさがあります。そんな魅力を感じてこの町で暮らしたい方々に、先住余所者として余所者にしか気付かない様々なアレコレをささやかせていただきます。



阿武町消防出初式

団員延べ25人を表彰

1月9日



新入団員による宣誓

新春を飾る恒例の阿武町消防出初式が1月9日、盛大に開催されました。

式典は、来賓・団員ら約160人が出席する中、町民センター・文化ホールで行われ、新入団員への辞令交付の後、中村町長が式辞を、続いて田中団長が「新入団員の確保、基本操法の習熟、指揮能力の向上を重点目標とし、自分たちの町は自分たちが守るとの誇りを持ち、消防防災の要として活躍してほしい」と訓示しました。

このほか、団体表彰は福賀分団が、功績章など個人表彰は延べ25人が受章したほか、大深消防後援会長から団長へ寄附目録の贈呈がされました。

この後、消防団員は関係者や見学に訪れた多くの住民らが見守る中、分列行進や道の駅下漁港での一斉放水など、きびきびとした訓練を披露しました。

なお、各受章者は次のとおりです。(敬称・分団名省略)



消防団協力隊に委嘱状を交付

★山口県消防協会長表彰

【功績章】(1人)

・米原 悟

【勤続章】

☆30年勤続(1人)

・茂刈達美

☆20年勤続(7人)

・田中昌克 ・波田早苗

・赤木元秀 ・波田野美由紀

・伊藤孝史 ・惠美奈美智代

・竹本紀行

☆10年勤続(2人)

・河原輝峰 ・出羽和正

【退団感謝状】(3人)

・廣石芳郎 ・金子 誠

・田中茂男

★阿武町長表彰

【優良分団表彰】

・福賀分団

【功績章】(2人)

・中村博道 ・出羽和正

【退団感謝状】(6人)

・廣石芳郎 ・金子 誠



道の駅下で一斉放水



消防団分列行進



優良分団表彰を受けた福賀分団

・伊藤泰則 ・田中茂男
・伊藤一義 ・岩本史郎

★阿武町消防団長表彰

【精勤章】(3人)

・鈴木和央 ・木村 喬
・末益慎太郎

第18回 あぶ町民音楽祭



メイン司会の斎藤さん(右)と羽鳥さん(左)

今回で18回目を数える『みんなのあぶ町民音楽祭』が12月20日、町民センター文化ホールで開催され、320人がコンサートを楽しみました。今年参加したのは、町内のアマチュアバンドやコーラスグループ、児童・生徒ら13組で、合唱、和太鼓、ブラス演奏、バイオリン演奏などが披露されバラエティー豊かなコンサートになりました。参加者は工夫を凝らした演出で観客を楽しませるとともに、練習の成果を存分に発揮。今年3月に閉校を控える福賀中学校の生徒も、6人得上がる最後のステージで心を込めた合唱を披露しました。フィナーレは第1回目から恒例となっている童謡「ふるさと」を全員で合唱し幕を閉じました。



福賀中学校「混声二部合唱」
①ありがとう～福賀中学校閉校に寄せて～



ふるさと夢太鼓(福賀小)「和太鼓演奏」
①福賀ふるさと夢太鼓2015



阿武小学校「合奏」
①アフリカン・シンフォニー



阿武中学校「混声三部合唱」
①桜の季節



阿武中・福賀中学校「混声三部合唱」
①ここにいる幸せ



福賀小学校「合奏・合唱」
①明日があるさ ②大切なもの



あぶハーモニー「女性コーラス」
①糸 ②海沿いのふるさと



萩弦楽オーケストラ「弦楽合奏」
①イタリアーナ ②花燃ゆ



阿胡スティックス「バンド演奏」
①五番街のマリーへ
②SWEET MEMORIES



萩高等学校 合唱部「混声四部合唱」
①サッカーによせて
②さびしいカシの木 ③ハピネス



奈古高 吹奏楽部「吹奏楽」
①魔女の宅急便メドレー
②Happiness



おもだかオカリナ「オカリナ演奏」
①翼をください メドレー かあさんの歌 ②いのちの歌



にこごりコーラス部「混声三部合唱」
①ひまわりの約束 ②糸



迷(?)司会者から
インタビュ



最後はふるさとを大合唱



心温まるコンサートにたくさん
さんの拍手が贈られました

いつもお世話になる感謝を込めて ～広報特別感謝企画を開催～

撮影した5万枚の中から選抜された写真500枚を展示。会場には多くの人が訪れました。



写真を見つめる来場者

広報取材で撮影した写真をポストカードにして展示する企画「今年も1年お世話になりました展」が12月27日～1月9日まで、奈古のLタウン内で開催されました。これは町の若者有志「team Labu」が主催して行われたもので、広報等で年間



憧れの先輩方と一緒に！ ～至誠館大学のバレー教室～

大学生と小学生の連合チームでミニゲーム

が印象的でした。基本練習の後、小学生と大学生の連合チームで試合も行い、子どもたちと大学生はさらに絆を深めました。

12月10日に阿武町体育センターで、至誠館大学女子バレーボール部(萩市)によるバレーボール教室が行われました。今年度は9月に続いての2回目のバレーボール教室。大学生を見る小学生の目がキラキラして



また、一緒に練習してください！

練習後の交流会では、選手から子どもたちに「あきらめずに、やり続けることが大切(福満選手)」「好きなことをトコトンやるように(香川選手)」とのメッセージが贈られ、子どもたちはこれからの練習を一生懸命やる決意を新たにしています。



選手と一緒にウォームアップ



「J3優勝 おめでとう！」のメッセージ

12月17日に阿武小中学校グラウンドで、レノファ山口の選手によるサッカー教室が行われました。今回、講師として来町したのは、ミッドフィルダーの福満隆貴選手とディフェンダーの香川勇気選手。ウォームアップの後、シュート練習やミニゲームを子どもたちと一緒に行いました。特に、ミニゲームでは、現役の選手のドリブルの技や走るスピードに子どもたちはビックリ！「速い！」「凄い！」を連発していました。

プロの技とスピードに感動！ レノファ山口サッカー教室

第6次阿武町総合計画を策定(3月)

平成27年度から31年度の5カ年の町の施策展開の指針となる「第6次阿武町総合計画」が策定された。計画策定にあたっては、中学生以上の町民全員や町外在住の町出身者等へのアンケート等も実施し意見の集約と計画への反映がされた。

E・G・Fと事業所進出協定を締結(4月)

障害者支援事業を展開する社会福祉法人E・G・Fのカット野菜工場の建設のための事業所進出協定が締結された。用地は、町が取得・整備し、E・G・Fが賃貸し工場を建設、今年4月からの操業を目指す。障害者の自立支援と地域農業の担い手としての新たな農福連携の展開が期待される。



町制60周年記念の各種行事・イベントを開催(4月)

阿武町が誕生し満60年(平成27年1月1日)を迎え、記念式典を始め、松下奈緒コンサート、NHKラジオ公開録音「民謡をたずねて」ほか、各種の行事、イベントが盛大に開催され、町をあげて祝い、次の10年への新たなスタートをきった。

阿武町版総合戦略を策定(10月)

国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」の策定をうけ、「阿武町版まち・ひと・しごと総合戦略」となる「選ばれる町をつくる」が策定された。計画策定にあたっては、町内の多様な属性の30組54人へのヒヤリングや若者世代を中心としたワークショップなどコミュニケーションの手法によるユニークな計画となった。



わが町15とびつぐす 阿武町

～これからの学校行事～

★2月の予定
 9日 推薦入試
 26日～3月4日 学年末考査(1・2年生)
 29日 卒業式予行・
 賞状賞品記念品授与式
 孝紫会入会式

自治会
役員選挙

奈古高校は今

校内進路
ガイダンス

文化フェスタ



●校内進路ガイダンス開催 12月16日、全校生徒を対象に校内進路ガイダンスを行いました。これは進路意識の高揚と、自立して生きていくために必要な能力や態度の育成を目的として実施されるものです。1・2年生は、9つの講座のうち、一人2講座を選び受講しました。また、3年生は若者就職支援センターから講師をお招きし、社会人になる心構えについて講義をしていただきました。

●自治会役員選挙～新役員誕生 12月21日に、自治会役員立候補者立会演説会及び選挙を行いました。本校の自治会活動である生徒会・農業クラブ・家庭クラブの会長、副会長を決める重要な選挙で、立候補者は緊張した面持ちでした。現任の各自治会長の挨拶の後、立会演説会では、応援者による推薦の後、奈古高をよりよい学校にしたいという意気込みを候補者が熱く語りました。投票の結果、次期自治会役員が決定しました。

現役員は、学校行事や講習会等の企画・運営に学校代表としてリーダーシップをとってくれました。新しい自治会役員の皆さんも、現役員の意思を受け継ぎ、さらなる奈古高の発展に力を発揮してくれることを期待しています。

●文化フェスタを開催しました 12月22日に、阿武町町民センター・文化ホールで文化フェスタを実施しました。吹奏楽部の演奏で開幕した後の合唱コンクールは、課題曲、自由曲を各クラス1曲ずつ歌い、本年度は普通科3年が優勝しました。準優勝は普通科2年、3位は生物資源科学科3年でした。午後からは、被服部制作のドレスによるファッションショー、生徒会・有志ステージショー、生徒会・農業クラブ・3年女子の映像・ダンス、ビンゴゲーム、生徒会バンドなど、盛りだくさんの内容でした。この日のために時間をかけて準備した成果が表れた素晴らしいステージ発表でした。

土井 時雨ちゃん(岡田橋)
 平成27年1月14日生まれ
 (パパ)永久さん・(ママ)千絵美さん
 こんにちは。しぐれです。
 少し歩けるようになりました。
 た。食べるのが大好き。
 毎日モリモリたべてます。

しぐれ



あか
 じまん
 んん

まちの宝

1月生まれ



なご

認知症にならないよう 「脳も体もピカピカに」

12月24日、奈古寿齢大学12月講座を開催しました。講師は、社会福祉協議会の大田恵理さんと阿武町総合相談センターの服部孝子さんです。

初めに、大田さんから「にこにこ百歳体操」の紹介があり、この体操は、座ったままで、腕や足を動かしたり、体を傾けたりします。また、椅子の背もたれを持って体を動かすなど、簡単にできる体操です。

次に、服部さんから「脳も体もピカピカに」というテーマで講演がありました。脳の働きを図に示し、それぞれの部分と人の行動との関係をわかり易く話されました。認知症予防は考えながら体を動かすなど、2つのことを同時に行うと脳が活性化することや、仲間と行動を共にすること、地域のいろいろなことに参加して仲間を増やすことが大切と話されました。受講生のみなさんは、服部さんの話に、相づちを打ったり、笑ったり、楽しく学習ができ、認知症について理解が深まったようです。

しめ飾りづくりで世代交流

12月25日、奈古地区子ども会育成連絡協議会は、地域の伝統文化の継承と世代交流を目的に「しめ飾りづくり教室」を開催しました。

毎年恒例のこの教室には、小学生15人、育成者7人、指導者2人が参加し、材料は、豊作への願いを意味する「わら」、子孫繁栄の縁起もの「ユズリハ」、潔白な心を示す「ウラジロ」です。

初めに、材料の名前と意味、飾り方を教えてもらい、縄をない始めました。初めての参加で苦戦する姿も見られましたが、中には3年連続して参加し初めて挑戦する大人に教える子どもがいたり、自分で作るのが本気になる育成者がいたり、思い思いの立派なしめ飾りを作り上げました。



「先生、こうするんよ」



みんな真剣に



「こっちきゃあ」



講師の大田さん(左)と服部さん(右)

ふくが

28年度福賀地区大運動会は6/19(日)に

12月16日に福賀公民館運営審議会と生涯スポーツ推進委員、保小中学校および公民館で、福賀中学校の閉校に伴い、今後の運動会の運営について協議を行いました。中学校生徒が不在の中、園児や小学校における運動会への指導に、夏休み後の日程では時間が不足する事、またこれまで9月の秋作業に入る時期に運動会が重なり、農作業に従事される方が多く出場者の選定に苦慮されていた事などにより、6月19日(日)での実施としました。梅雨時期の開催?と心配する意見もありましたが、これまでグラウンドの雑巾がけをするなど、雨に悩まされていた事も多々あったため、開催として参加しやすい時期を優先して決定しました。春作業が一段落した時期でもありますが、これまで以上に多くの方々にご参加ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

美しいしめ縄づくり教室

福賀子育て連主催の「世代交流しめ縄づくり教室」が12月23日に、のうそんセンター多目的ホールで開催されました。しめ縄をない、しめ飾りをつくりました。貴重なわらは、野沢の大田さんよりこころよく分けていただき、ことぶき会会員の方と、今年から昭和会も加わって、子供たちを指導していただきました。最初にしめ縄を形良くなうために、わらを木槌で叩き、屑を除き筒や節を潰して、全体を柔らかくしました。それを指導者の方の熟練の技を見ながら、積極的に指導を仰ぎ美しいしめ縄を仕上げていき、しめ飾りを作りました。役員の方や育友会の皆さんは、のうそんセンター前の門松作りを、雨・風に耐えながら作成しました。昼食には、福賀婦人会お手製の、おむすびや豚汁等を参加者全員でおいしくいただき、和気あいあいの中で楽しく世代を越えた交流が行えました。



しめ縄づくり



去年の運動会の様子

うたごう

記念の100回目 顔ぶれは1回目と同じ!?

12月8日に宇田ふれあいグラウンドで、第100回「サントさん・早めのプレもって」グラウンドゴルフ大会を開催しました。長いようで短いアット言う間に100回目となりました。お世話される方、ゲームを楽しむ方昔のままスライド状態・・・これが長生きの秘訣! 今日元気で楽しみました。(敬称略)

【フリーの部】優勝 野間口直行(宇田中央)、準優勝 田中宏行(宇田中央)、3位 野村義昭(宇田浦) 【レディの部】優勝 藤村みち江(宇田浦)、準優勝 梅田春美(宇田浦)、3位 中村壽子(尾無畑) 【ゴールドの部】優勝 西村弘義(宇田中央)、準優勝 清水節子(宇田中央)、3位 岩本清(宇田中央)

ピカピカの体育館

12月13日にふれあい体育館および周辺草刈り作業を開催しました(年2回、7月と12月)。周辺の草刈り、落ち葉の回収や体育館内の清掃を行いました。雨模様でしたが、作業中は風雨が止み、作業するには最適でした。体育館の利用者またボランティアつくし会の皆さんの作業で、大変きれいになりました。みなさんお疲れ様でした。

スポレク初競技で交流深める

12月19日にふれあいセンターで、親子交歓大会を開催しました。地区の子どもたちと育成者でスポレクを行いました。スポンジテニスに似た内容で、小学生から中学生と育成者でシングルとダブルスの試合を行いました。初めての競技でしたが、子どもたちはすぐに慣れ、時にはラリー戦もありました。また、ゲームの中で、パッチン、かくれんぼや絵がきなど自分たちで遊んだりしていました。会食は、カレー、サラダをみんなで作って、食後にお楽しみのビンゴ大会を行いました。



料理も一緒



恒例の清掃



入賞されたみなさん

★☆☆♪ハッピー あが町 健康習慣コーナー♪☆☆★

見て見て!ぼくたち、わたしたちのきれいな歯!

阿武町では、3歳の歯科健診でむし歯のなかった園児を対象に、よい歯の子表彰を行っています。今年は5人の子どもさんが表彰されました。



小野 朔太郎さん
(寺東)



末益 樹さん
(市)



河野 雄輝さん
(釜屋)



内村 時雨さん
(水ヶ迫)



平田 凜月妃さん
(中村)

○歯を守るためのポイントは子どもも大人も同じ!

・これからも使い続けたいキレイで丈夫な歯!!

①歯みがきをしよう!

- ・食後には歯みがきをしましょう。
- ・歯と歯の間、歯と歯茎の境目、歯の溝に注意して歯を磨きましょう。
- ・小学4年生ぐらいまでは、保護者の方が仕上げ磨きをしましょう。

○ワンポイント!

寝る前に必ず歯みがきをしましょう。寝る前に磨けなかったときは、朝しっかり歯を磨きましょう!

②おやつに気をつけよう!

- ・おやつは時間を決めて食べましょう!

○ワンポイント!

お菓子を食べる時はだらだら食べないことが大切です。特にチョコレートや飴、アイスクリームは糖分が多いため、気をつけましょう。

③歯科医院で歯をみてもらおう!

- ・むし歯が無くても1年に1回以上歯科健診を受けましょう!

○ワンポイント!

しっかり磨いていても、磨き残しがあります。歯科医院で掃除をしてもらう、フッ素をするなどむし歯を作らないために歯科医院に行きましょう。

家族みんなで守ろう
きれいで丈夫な歯!



よく噛んで食べよう! 歯の豆知識!

○合い言葉は、「ひみこのはがーぜ」!

- ひ：肥満防止… よく噛むことで満腹中枢が刺激され、食べ過ぎを防ぐことができる。
- み：味覚の発達… 食べ物の味がよくわかるようになる。
- こ：言葉の発音… はっきりとした発音や表情が豊かになる。
- の：脳の発達… 脳の血流量が増えて活性化し記憶力がアップする。
- は：歯の病気予防… 唾液が多く分泌され、歯を守る。
- が：がん予防… 唾液は食べ物の中の細菌や発がん性物質を減らしてくれる作用がある。
- い：胃腸快調… 食べ物をより消化しやすくし、胃腸への負担が軽くなる。
- ぜ：全力投球… カ一杯勉強したり、遊ぶためには丈夫な歯と咀嚼力が大切になる。

～新成人の皆さんへ～ 20歳になったら国民年金

国民年金は、年をとったときやいざというときの生活を、現役世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

具体的には、若いときに公的年金に加入し保険料を納め続けることで、年をとったときや、病気やケガで障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、年金を受け取ることができる制度です。

国民年金のポイント

◎将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの人が加入し、保険料を納める制度です。

国が責任をもって運営するため、安定していますし、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

◎老後のためだけのものではありません

国民年金には、年をとったときの老齢年金のほか障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。また遺族年金は、加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族（「子のある配偶者」や「子」）が受け取れます。

「学生納付特例制度」と「若年者納付猶予制度」

★「学生納付特例制度」 学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校(修業年限1年以上である課程)、一部の海外大学の日本分校に在学の方です。

★「若年者納付猶予制度」 学生でない30歳未満の方で、ご本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

■問い合わせ 日本年金機構若年者年金事務所 ☎0838-24-2158
役場住民課 住民係 ☎2-0500
日本年金機構ホームページ <http://www.nenkin.go.jp/>



今月から行政手続でマイナンバーが必要になります!!

平成28年1月から、医療・介護・生活保護・児童手当などの社会保障関係、税金関係、災害対策などの行政関係の手続でマイナンバーが必要になります。

お送りしました通知カードの12ケタの番号が、皆さんのマイナンバーです。

■問い合わせ 役場住民課住民係 ☎2-0500

通知カードは大切に
保管してくださいね

社会保障

年金 労働

医療 福祉

- 年金の資格取得や確認、給付
- 雇用保険の資格取得や確認、給付
- 医療保険の給付請求
- 福祉分野の給付、生活保護 など

マイナンバーは社会保障・税・災害対策分野の中でも、法律や地方公共団体の条例で定められた行政手続にしか使えません。

※社会保障・地方税・災害対策に関する事務やこれらに類する事務で、地方公共団体が条例で定める事務にマイナンバーを利用することができます。

税



- 税務当局に提出する確定申告書、届出書、調書などに記載
- 税務当局の内部事務 など

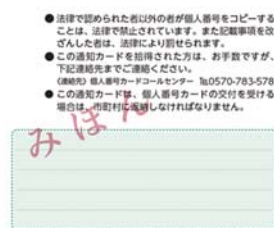
災害対策



- 被災者生活再建支援金の支給
- 被災者台帳の作成事務 など



通知カード（表面）



通知カード（裏面）

平成28年度 阿武町児童クラブ 利用児童を募集しています

4月から阿武町児童クラブを利用する児童を次のとおり募集します。

【利用できる児童】 小学校1年生～6年生の町内の小学校に就学している児童で、同居の家族が就労等で児童を日中保育できる人がいない家庭。

【募集児童数】 阿武児童クラブ 30人 福賀児童クラブ 8人

【募集期間】 平成28年2月10日(水)まで ※期間後も随時受付は可能ですが、利用開始日の1か月前までには申込手続きをしてください。

【利用料】 1か月あたり 4,000円

【申込方法】 役場民生課又は各支所備え付けの「阿武町児童クラブ入会申込書」等に必要事項を記入し、必要書類を添えて提出してください。※みどり保育園では申請書類の備え付けのみ行っています。

◆問い合わせ 役場民生課 介護福祉係 ☎2-3115

「ABU3・30運動」コーナー



阿武町では、町民の体力増進と健康づくりのために「ABU3・30運動」を推進します。

「ABU3・30運動」とは、週3日以上、1日30分以上の運動を行い、スポーツを暮らしの一部として習慣化する取り組みです。

「ABU3・30運動」チャレンジ月間について

運動習慣を作るために「30分運動チャレンジ」を実施しています。

なお、参加された方全員に参加賞（オリジナルタオル）があります。

（詳しくは、広報あぶ11月号と一緒に配布したプリントをご覧ください。）

1. 参加者資格 町内にお住まいの方、勤務される方で20歳以上の方ならどなたでも
2. 実施期間 今日から1月31日まで
3. 応募方法 指定の記録用紙へ毎日の運動を記録して、2月5日(金)までに提出してください。

※指定の記録用紙は教育委員会、民生課または各公民館にあります。

◎ご不明な点は教育委員会 ☎2-0501まで お願いします。



なんだか阿武町がおもしろくなる予感 2月にプレ企画・サミットを開催！

阿武町の地方創生に向けた取り組みを、毎月お知らせしていきます！

阿武町版総合戦略には、町の総合計画から位置づけし直した57事業に加え、新たに8つのプロジェクトを掲載しています。その中から3つをプレ企画として2月11日～13日の3日間で実施します！

また、2月21日には「僕らのライフスタイルサミット」と題して、国内各地のまちづくりにコミュニティデザインを通して関わる studio-L代表の山崎 亮さんの講演をはじめ、新しい“住まい”“しごと”“つながり”の形を生み出している30代の若者4人によるトークセッションも開催予定。

これから「なんだか阿武町がおもしろくなりそう」という予感を町内外に発信していきます。

ぜひお気軽に、会場へ足をお運びください。

それぞれの内容は、広報1月号と同時に配布するチラシをご覧ください！また、阿武町ホームページでもご覧いただけます。

阿武町版総合戦略・人口ビジョンをご覧になりたい方は

→阿武町ホームページ <http://www.town.abu.lg.jp/>



◆問い合わせ 役場総務課 ☎2-3111

申告書の提出はe-Tax・郵送・窓口で

所得税および復興特別所得税の
確定申告の受付は

所得税が2月16日から3月15日
消費税が3月31日まで

今年も確定申告の時期になりました。昨年1年間の収入や経費を調べ直すために、帳簿類を取りそろえるなど、何かと忙しいときではないでしょうか。

申告は正しくお早めに、e-Tax・郵送などによりお

願います。申告書を書くときには、税務署や役場住民課に用意してある「確定申告の手引き」を参考にしてください。申告書の書き方など、分からない点は、税務署や役場住民課にお尋ねください。

平成27年分 **確定申告**

申告書の作成は自宅のパソコンで

確定申告 検索

Step1 国税庁ホームページで申告書を作成

Step2 プリントアウトして送付

ネットでの送信 (e-Tax)

申告と納税

所得税および復興特別所得税 (個人事業主)	消費税および地方消費税 (個人事業主)
平成28年 3月15日(火)まで	平成28年 3月31日(木)まで

事業税・住民税の申告期限 平成28年3月15日(火)まで

確定申告書の作成に当たっては、「復興特別所得割額」の記載漏れのないようご注意ください。

税務署・郵送所・市区町村

「確定申告書等作成コーナー」<http://www.nta.go.jp/> 昨年のe-Taxを利用して確定申告された方には、申告に当たつての注意事項や予定納税等を利用者本人のメッセージボックスに格納していますのでご覧ください。

確定申告を
しなければならない人

次のような人は、確定申告をしなければなりません。

▼事業を営んでいる人、不動産収入のある人、土地や建物を売った人などで、平成27年中の所得金額の合計額が、基礎控除、配偶者控除、扶養控除などの所得控除の合計額を超える人。

▼給与所得者で、給与の年収が2千万円を超える人、給与所得や退職所得以外の所得金額の合計額が20万円を超える人。2カ所以上から給与をもらっている、源泉所得税の精算が済んでいない人。

▼平成25年分の課税売上高が1000万円を超えている人は消費税および地方消費税の申告が必要です。

e-Taxにより
申告手続等を行う場合

e-Taxで申告手続を行う場合は、電子証明書が必要です。

住民基本台帳カードに搭載された電子証明書は、有効期限内であれば、引き続きe-Taxでご利用いただけます。

税金が戻ってくる! 還付申告受け付け中

給与所得者で次のいずれかに該当する人は、申告をすれば税金が戻ってくる場合があります。

- 火災や風水害、盗難などの被害を受けた人。
- 病気や出産などで、多額の医療費を支払った人。
- 年末調整後に、子どもの誕生などで、扶養親族に異動があった人。
- 勤めを年の途中でやめて、再就職していない人。
- 国や地方公共団体などに寄付をした人。
- マイホームを住宅ローンなどで取得した人。

還付の申告は、1月から税務署で受け付けています。還付申告書には、源泉徴収、関係書類を添付し、郵送などで早めに提出してください。

詳しくは、萩税務署または、役場住民課でお尋ねください。

納税は期限内までに

所得税の納期限は3月15日、消費税および地方消費税の納期限は、3月31日までです。期限内に納税を済ませてください。

なお、振替納税を利用する人は、現金を払い込む必要はありません。

便利です振替納税

所得税の納税の方法に、振替納税があります。

この制度を利用すれば、銀行などの預金口座から振替によって納税することができます。

申告相談の日程

地区	相談月日	対象行政区
福賀	2月16日(火)	久瀬原、伊当、新田、中村
	2月17日(水)	上東郷、下東郷、森見藤、野沢
	2月18日(木)	宇田地、金社、栃原、新生
	2月19日(金)	宇生賀中央、上笹尾、下笹尾、飯谷
奈古	2月22日(月)	河内、釜屋
	2月23日(火)	野柳、美里、美咲
	2月24日(水)	上郷、筒尾
	2月25日(木)	寺東、大里
	2月26日(金)	下郷、土
	2月29日(月)	宇久、西の一～三
	3月1日(火)	木与、水ヶ迫
	3月2日(水)	東方、市、岡田橋
	3月3日(木)	浜の一・二、美浜
	3月4日(金)	宇田浦、尾無畑
宇田郷	3月7日(月)	宇田中央
	3月8日(火)	宇田中央
	3月9日(水)	惣郷
	3月10日(木)	
予備日	3月11日(金)	(予備日) 場所:阿武町役場
	3月14日(月)	
	3月15日(火)	申告期限
※会場 福賀地区……阿武町のうそんセンター 営農研修室 奈古地区……阿武町町民センター営農研修室兼小会議室 宇田郷地区…阿武町ふれあいセンター 保健指導室 ※時間 各会場とも9時から16時まで		
ご相談はお気軽に 萩税務署 ☎0838-22-0900 役場住民課 ☎2-0500		

すので、納税のための手数料が少なくて済み、うっかり納期限を忘れて、滞納してしまうこともなくなり、たいへん便利です。振替納税のご利用をお勧めします。

また、新たに振替納税を希望される場合は、預金先の金融機関、役場住民課、商工会、税務署に「預金口座振替依頼書」が置いてありますので、必要事項を記入のうえ、提出してください。

なお、消費税については所得税とは別に口座振替の依頼が必要です。希望される場合はご注意ください。

例年の通り、今年も税の申告相談の時期が近づいてきました。

申告期間は、町・県民税、国民健康保険税ともに、2月16日から3月15日までとなっています。

阿武町では、2月16日(火)から3月9日(水)までの17日間、町内3会場で申告相談を行います。申告相談の日程は左表の通りです。できるだけ



決められた日においでください。

また、所得税の確定申告についても相談に応じます。所得税、町・県民税、国民健康保険税ともに平成27年中

町・県民税の申告相談

2月16日から3会場で

今年も奈古会場は町民センターです

申告相談に持参するもの

申告相談に、必要な書類などは今のうちから準備され、次のものを忘れずに持参してください。

- ◎印鑑。
- ◎社会保険料(国民年金、国民健康保険、後期高齢者医療保険、介護保険)控除の領収書や納付証明書。
- ◎生命保険料、個人年金保険料、損害保険料の証明書や医療費、雑損等の領収書。
- ◎給与、報酬、手当等の給与所得や退職所得、公的年金等の源泉徴収票や支払証明書。
- ◎平成27年中の収入金や必要経費のわかる帳簿類、支払に関する領収書類、事業用機械器具の取得関係書類等。
- ◎所得税および復興特別所得税、消費税および地方消費税の申告書が税務署から届いた人はその書類。
- ◎口座振替で納付される場合や、還付を受けられる場合は、通帳または金融機関や口座番号がわかるもの(ただし本人名義に限ります。)
- ◎住宅借入金等特別控除などを受けられる場合は関係書類。
- ◎その他必要なもの。

町・県民税の申告をしななければならない人

に得た収入金、支払った必要経費などに基づき、所得や税の計算をすることになりますので、関係諸帳簿、領収書、証明などの必要なものは、今のうちから準備をし、確認しておきましょう。

今年1月1日現在で、阿武町に住所があり、平成27年中に所得があつた人。

ただし、給与所得者で給与以外の所得のない人や、所得税の確定申告をした人は、別に町・県民税の申告をする必要はありません。

農耕作業用自動車の廃車手続きについて

今回の申告時に、農耕作業用自動車の廃車のある方は、廃車手続きをしますので、ナンバーを持参してください。

国保や後期高齢の被保険者で所得の少ない人も申告を

もしも、申告がないと、所得が分らないために国民健康保険税の軽減額の計算ができなくなります。従って、均等割額や世帯割額の軽減ができないことも考えられますので、必ず申告しましょう。



休日当番医

- 1/24㊤ 休日急患診療センター 椿 0838-26-1397
 1/31㊤ (郡) 福賀診療所 福賀 08388-5-0863
 2/7㊤ (郡) 松井医院 下田万 08387-2-0345
 2/11㊤ 休日急患診療センター 椿 0838-26-1397
 2/14㊤ (郡) 萩市弥富医療センター 弥富 08387-8-2311
 2/21㊤ (郡) 萩市須佐診療センター 須佐 08387-6-2540

※当番医の確認は役場または各支所へ

緊急の場合は119番

日曜日、祝日、年末年始は休日急患診療センターへ
☎0838-26-1397 (内科・外科・小児科・歯科)

萩・阿武健康ダイヤル24

24時間年中無休で健康や医療に関する相談を受け付けています。

☎0120-506-322 (通話料・相談料無料)
 ★携帯電話に登録すると便利です

お知らせ

大学・短大等への 進学資金に阿武町 中小企業勤労者 小口資金貸付制度

大学、短期大学への進学資金を貸し付けますのでご利用ください。

貸付対象者 中小企業勤労者で町内に居住し、同一事業所に1年以上勤務している方

貸付限度額 300万円

償還期間 10年以内(うち4年以内の据え置き可)

貸付金利 年1.8%(別に保

春作業請け負います

阿武町農業公社では農作業の委託申込みを受け付けています。

作業内容 春作業(耕起・代かき・田植え)

申込み JAあぶらんど萩各支所および宇田郷ふれあい店、役場経済課および各支所

申込期限 2月28日まで

農地相談会を開催します

問い合わせ 阿武町農業公社事務局(役場経済課内)
 ☎2-3114

農業委員会では、次のとおり各地区で相談日を設け、農地の売買や貸し借り、転用等について相談を受け付けます。事前の申込みは必要ありませんので、お気軽にご相談ください。

日時・場所

○奈古地区 1月25日(月)

9時~12時まで

役場本庁2階会議室

○福賀地区 1月29日(金)

9時~12時まで

のうそんセンター

○宇田郷地区 1月28日(木)

9時~12時まで

ふれあいセンター

問い合わせ 農業委員会事務局(役場経済課) ☎2-3114

おいでませ山口!

UJ-インターン

就職説明会

山口県内へのUJ-インターンを考えている方へ説明会を東京で開催します。

日時 2月21日(日) 10時

30分~16時30分(午前と午後で企業入れ替え)
 場所 移住・交流情報センター(東京都中央区京橋越前屋ビル1階)

対象者

・山口県へUJ-インターンを考えている求職中の一般の方
 ・2016年3月に卒業予定の学生(大学、短大、専修学校等)

・2017年3月以降に卒業予定の学生(大学、短大、専修学校等)

内容 参加企業の人事採用担当者による個別ブースでの個別面談

参加費 無料

問い合わせ

やまぐち暮らし総合支援センター ☎083-976-0277

お詫びと訂正

広報12月号で次のとおり誤りがありました。

6項まちの話題の中の、地域づくり研究集会に関する記事に掲載されている講師中嶋玲子さんは

誤 元椎木町長 ↓ 正 元杷木町長 でした。

訂正し深くお詫び申し上げます。

広報あぶ 愛読者 募集中

阿武町では、例年町外に住んでおられる阿武町出身の方を対象に、「広報あぶ」の愛読者を募集しており、現在191人の方に愛読いただいています。

平成28年度(4月号~来年3月号)の広報紙の発送を、町外に住んでおられる家族や親族、友人等へ希望される方は、3月末までに役場総務課または各支所にお申し込みください。

なお、購読料は前納制で年間1600円(送料込み)。配布は毎月20日頃、計12回の発送となります。ふるさとカレンダー代を含みます。

詳しくは、役場総務課(☎2-3111)まで



ヘルスメイト☆おすすめ料理



下東郷
石丸映子さん

「元気で長生きしよーレシピ! (低栄養予防)」

揚げ煮干しのスープ

【材料(4人分)】
 煮干し 10g
 水 5カップ
 もやし 1/2袋
 にら 〃
 しめじ 〃
 椎茸 2枚
 塩 小さじ1/4
 白だし 小さじ1
 ごま油 大さじ1
 しょうゆ 小さじ1
 みりん 小さじ2



【作り方】

- ①煮干しは頭とはらわたを取り、鍋に分量の水を入れて30分ほどつけてから弱火にかける。あくを取りながら20分ほど煮て、煮干しを取り出す。
- ②もやしは洗って食べやすい長さに切り、にらはざく切りにする。しめじは軸を取ってほぐして、椎茸は薄切りにする。
- ③①にしめじ、椎茸を入れて煮立て、ひと煮立ちしたらもやしを入れて塩と白だしで味をととのえる。
- ④フライパンにごま油をひいて①の煮干しを炒め、しょうゆとみりんをからめて味付けする。
- ⑤③ににらを入れてから器に盛り、上から④の煮干しをのせる。

みんなでつくろう明日のページ

2月

日曜	行事予定
2 火	すくすく乳児相談【母子健康センター】
3 水	奈古ストレッチ学習会 9:30【町民センター】
6 土	福賀月例グラウンドゴルフ大会 13:30【福賀小グラウンド】 福賀地区親子スキー教室 6:00【広島県 大佐スキー場】
8 月	健康教室「さくら会」9:00【町民センター】
10 水	宇田郷のびのびストレッチ楽集会 9:30【ふれあいセンター】 奈古さつき婦人学級2月講座・閉講式 9:00【町民センター】
11 木	ABuQuRoづくりワークショップ 11:00【奈古地区】 ABuQuRoづくりワークショップ 14:00【奈古地区】 空き家の魅力再発見ツアー(奈古編) 13:00【奈古地区】
12 金	ABuQuRoづくりワークショップ 10:00【奈古地区】 阿武町民生委員児童委員協議会定例会 8:30【役場会議室】 福賀月例ボウリング大会 19:30【ユーズボウル萩】
13 土	阿武町式花嫁・花婿修行モニターツアー 7:00【宇田郷・福賀地区】 奈古親子バレンタインクッキング教室 8:30【町民センター】
17 水	奈古ストレッチ学習会 9:30【町民センター】
20 土	阿武町栄光文化賞、阿武町っ子栄光賞 9:00【町民センター】
21 日	僕らのライフスタイルサミットin阿武町 13:30【町民センター】
22 月	にこにこステップ運動☆教室 13:30【ふれあいセンター】
23 火	福賀高齢者教室(健康教室) 9:30【のうそんセンター】
25 木	宇田郷のびのびストレッチ楽集会 9:30【ふれあいセンター】
29 月	のびのび幼児健診 13:00【母子健康センター】

1月分

町内の求人情報

1月13日現在

会社名	求人数	年齢	賃金	業種
あぶらんど萩農業協同組合	2人	30歳以下	139,200円～161,800円	総合職(事務全般)
有限会社 鹿野ファーム	1人	40歳以下	170,000円～230,000円	養豚飼育管理員
株式会社 ホーコーインテム	1人	不問	163,680円	産業用機械製品類の製造・加工

(すでに決定済みとなっている場合があります。その際にはご了承ください。)

●問い合わせ ハローワーク萩・萩公共職業安定所 ☎0838-22-0714

阿武町の人口と世帯数 (12月末)

地区別	人口	世帯数	移動内訳
奈古	2,355(-5)	1,066(-1)	転入 2
福賀	630(-4)	294(0)	転出 7
宇田郷	596(-3)	304(-2)	出生 2
合計	3,581(-12)	1,664(-3)	死亡 9

12月の交通事故

区分	人身事故			物損事故
	件数	死者	負傷者	
萩警察署管内で起こった事故	8 (12)	1 (0)	7 (12)	123 (156)
うち阿武町内で起こった事故	1 (1)	1 (0)	0 (1)	5 (11)

※()内数字は対前月比

()内数字は前年件数

旬の ごっそー

子持ちイカ (ヤリイカ)

日本近海で生息している「イカ」は80種類以上とも言われます。昔から最も庶民に親しまれている食材の一つで、刺身でも、煮ても、焼いても、または干物にもよしと、または加工品としても食卓に欠かせない存在ではないでしょうか。



とれたて！ あぶの旬館 ニュース

道の駅の鮮魚売場でも年間大人気の「イカ」類ですが、年明けから春にかけての雌はぎゅーと透明な卵を持ち、この時期の「ヤリイカ」が一段と美味しくなります。

冬期が旬の「ヤリイカ」は刺身では淡泊で上品な甘味、色合い、味わいと食感が高級感を感じさせてくれます。

また煮ても焼いても硬くならず、甘味が増して美味しくなる、春の産卵期を前に冬期の「子持ちヤリイカ」の煮つけは格別、この時期ならではの美味、たまりません。

他にも酢の物、オリーブオイルやバター焼き等もおすすめ、ぜひお試しください。

調理のコツは鮮度のよい「ヤリイカ」のわた、すみ袋、甲羅、目玉、クチバシ等を上手に取り除き、きれいに洗ってから煮つけます。

新鮮なイカは冷凍保存しておけば 解凍してお刺身で頂くことができます。

◆問い合わせ 道の駅阿武町 ☎08388-2-0355

あぶフォト倶楽部

作品は道の駅温泉棟 1 階に展示中

会員作品紹介



タイトル
「夜明け前(福賀)」
西村信教(市)

●コメント：夜明け前、凍てつく朝霧の中をライトを点灯して通過する車。新しい一日が始まろうとする時の一コマです。

次回定例会は 1 月 23 日(土) 11:00～
奈古駅前の八代で行います

◆問い合わせ あぶフォト倶楽部事務局 ☎2-3111

町の笑顔(^^)

真剣に歌う姿、そのまなざしに観客は心動かされました。
—あぶ町民音楽祭—



俳句

揮毫せし安の一字や去年今年 小野 一雄(下郷)

明日などは知らず冬至の今を生く 高橋作之助(浜の1)

山眠る如くに逝く人花輪立つ 佐々岡美保(中村)

行く年の路地に積まれる粗大ゴミ 原 清穂(伊豆)

木のはぜて冬至風呂焚く夕間暮れ 柳井 恵子(平原)

メモ書きのほぼ詰りおり古暦 林 弘子(浜の1)

山の中猿もほおぼる冬の柿 小田 衛宇(久)

学ぶこと多き幸せ去年今年 大倉 淑子(上万)

辛き過去ぼつり語らる開戦日 梅地 眞代(東方)

冬至湯や凹みがちでも明日に向く 池田 幸枝(大里)

胎内に戻るが如し良夜の湯 木村 信恵(久瀬原)

毛糸帽子貰って嬉しい誕生日 米原 泉女(筒尾)

小さき手の冷たし息をふきてやる 出羽法泉子(浜の1)

籠の中冬至南瓜買い足せり 河原 慶子(上郷)

針箱の小鈴鳴らして冬ぬくし 水津 紅魚(美浜)

振り返り振り返り行く枯野かな 田中 弥生(木与)

実を一つ残してをりぬ返り花 能野 泰枝(釜屋)